

団体名

南風原町立南風原幼稚園

連絡先 TEL： 098-889-4101

Eメール： atsuko-n@town.haebaru.lg.jp

1 実践事項

「話す・聞く姿を大切に～学習の基礎づくり」

2 実践内容

(1) 絵本や紙芝居、パネルシアターなど物語に触れる機会を大切にする

- ・お集まりの時間に、子ども達が好きな絵本や季節の事象、生活に関する絵本等読み聞かせを行う。
- ・絵本貸し出し実施 〔月～木〕1冊貸し出し 〔金〕2冊貸し出し
毎日実施。週末には、家族と一緒に絵本を楽しめるよう2冊貸し出しを行う。
- ・保護者ボランティアによる絵本の読み聞かせ
毎週水曜日8時30分からの15分間、保護者ボランティアによる絵本の読み聞かせを実施。

(2) 表現する場の工夫

- ・クラス全体で遊びや活動の振り返りを行い、自分の思いを伝えたり友だちの意見を聞く時間を保障し、日々対話的な関わりや経験を重ねられるようにしている。
- ・楽しかったことや感じたことなど遊びの中で自己表現して楽しめるよう、一人一人の思いや興味関心を捉えながら、遊びの発展に必要な場や時間、素材など環境構成を行う。

(3) 言葉や文字にふれる環境づくり

- ・掲示物に文字を用いたり文字にふれる環境構成を行っている。遊びを通して名前を書いたり手紙を送るなど楽しみながら文字への興味を引き出せるよう援助している。

3 説明資料



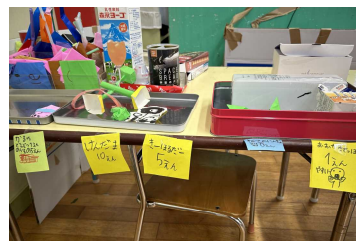
大好きな絵本
一緒に楽しもう



保護者ボランティアによる
絵本の読み聞かせ♪



活動の振り返り
タイム



文字を活用した
遊びの工夫・発展

4 成果

- 絵本の読み聞かせを通して物語の世界で豊かな感動体験をする姿がみられる。『自分で読んでみたい!』という意欲にも繋がり文字への興味関心が高まっている。
- 読み聞かせの機会を大切にする事で、話を集中して聞く傾聴力が少しずつ養われている。また、物語からイメージを広げ製作遊び・ごっこ遊び等表現する楽しさを味わう姿がみられる。
- 文字への関心が高まり、遊びの中で文字を活用し思いを伝え合ったり表現の広がりを楽しむ姿がみられる。就学へむけた幼小連携を図るカリキュラム(架け橋プログラム)の取組に繋がっている。

5 課題

- 一人一人の興味関心を捉え幼児理解を深めながら、それぞれの表現する姿を大切に自己発揮に繋がられるよう援助に努めていきたい。